

第3回 鹿骨小学校・松本小学校 統合に向けた合同会議 議事録（要旨）

【日 時】 令和5年6月21日（水）18時30分～19時30分

【場 所】 鹿骨小学校 会議室

【主な内容】

1 統合に向けた検討スケジュールについて

- ・7月に公募を行うために今回の会議で公募内容を決定することを目標とする。
- ・7月の公募結果を踏まえて、集計作業と9月の最終候補選定に向けた準備を進める。
- ・選ばれた最終候補については教育委員会で選定を行う。
- ・学校中心で検討を進めるべき校章・学用品・校歌は別に統合準備委員会を立ち上げて検討を行う。

2 校名案募集掲示用ポスター案・校名案募集応募用紙案について

- ・ポスターと応募用紙の修正案を提示。
- ・募集期間は7月3日から7月28日までの期間とする。

3 学校統合だより案について

- ・統合に関する情報を正確に保護者や地域の方に周知するため、第1号の案を作成。
- ・統合に向けた準備の進捗に合わせて更新していく。

【意見交換内容】

- ・区内では、地域の名前がついている学校が多い。地域の名前をつけることで場所が明確になり、地域愛や地域コミュニティが育みやすくなるのではないかと。公募することで様々な案が集まることは良いと思うが、地域の多くの方が納得する校名案を選定しないといけない。すべての意見を聞くことは難しいが、新しい校名だけでなく、鹿骨・松本も排除しない形での公募が望ましい。
- ・今回提示された条件で公募を実施しても、鹿骨や松本などの特定の名前が出てこなくなる心配は無い。また、公募の中で一番応募が多かった校名で決定するとは限らないとしている。最終的に教育委員会が決定するため、提示された条件で公募を進めていく形で良い。
- ・公募は皆さんの意識を高めてもらうという意味ではとても大事だと思う。公募の内容がこれまでの校名も、新しい校名もどちらも選択できるような雰囲気表現になっているか公募資料の表現を見直してはどうか。
- ・両校の児童に最近改築した学校のことを知ってもらうことで、新しい学校で自分たちは学び育っていくという気持ちになると思う。児童には新校舎になるという期待をもたせて、校名を考えてもらっても良いのではないかと。

- ・地域に愛着がある人も、そうでない人も公募に参加しやすい設定がよい。条件を記載しすぎて公募の意味がなくなるようなことは避けたい。
- ・子どもたちのことを第一に考えていきつつ、地域を活かした検討をしていきたいという思いがある。両校にとってより平等になるような表現に工夫できるよう検討をお願いしたい。
- ・地域の名前を大切にしたいという意見があったことを踏まえて、新しい校名も、これまでの校名どちらも取り入れることができるよう、応募の内容に修正を加える。公募期間に間に合うように事務局で準備を進めていく。(事務局)
- ・下鎌田小・下小岩小の事例では、公募によってそれぞれ 100 以上の案が集まった。今回の公募も近い結果になると想定され、その中には、鹿骨小、松本小という案が入ってくると思われる。今回の意見をもとに修正を行った内容で公募を行いたい。公募後の候補を選定する場面が大切になるため、引き続きご協力をいただきたい。(事務局)
- ・校名案募集のポスターと統合だよりは町会の掲示板等に掲示する。見やすくわかりやすい表現に修正し準備を進める。(事務局)
- ・校名検討後の流れとしては、統合校の新しい校章と校歌について検討していくこととなる。学校を主体とする統合準備委員会を立ち上げて、両校を中心に検討していきたいと考えている。(事務局)
- ・応募資格の制限、一人一案というルールがあるが、後迫いの確認は難しいという認識でよいか。
⇒その通りである。そのために、多数票により決定するものではないというルールを謳っている。
仮に一人が複数回応募をしたとしても結果には影響がないと考える。皆様には、票数だけではなく、意味や想いを考慮しながら選定していただきたい。(事務局)
- ・校名案の候補を選定する際は、「校名に込められた意味や思い」の部分が特に重要だと考える。
- ・入学前にこれから通学する学校を選択するのは保護者なので、選ぶときの判断ポイントの一つに学校名もあると思う。この地域は地理的に不利な状況もある。最寄り駅までのルートに違う学校があるなど、出勤経路である道のりの学校に行かせたくるのではないか。地理的な条件は変えられない。また、将来的に再度統合するような話も出てくるのではないか。選ばれる学校になるためには校名もインパクトが必要な気がする。これからの保護者が見たときに校名が原因となって選ばれない学校になってしまったらと少し懸念している。
- ・学校選択制で他の学校を選ぶ理由として、通学距離や時間、大きな道路や横断歩道の数、学力、風紀など、さまざまな観点が理由になるが、多くは通学距離と安全性が理由になっていると認識している。(事務局)

- ・学校選択については、保育園、幼稚園の関係性や友達も影響するのではないか。
- ・鹿骨小の通学区域に関しては、鹿骨東小の方が近いエリアがあり、そのエリアの児童が鹿骨東小を選択している経緯がある。当初、通学区域の一部変更も含めて検討したが、町会が関わる部分もあるので、今回は変更しないという話になった。(事務局)
- ・校名公募は7月3日開始で準備を進めていく。公募の集計は8月中に合同会議の皆様へ送付したい。(事務局)
- ・「統合だより」は掲示板以外にも学校から児童を通じて発信するのか。
⇒周知は学校からの配布のほかHPに掲載するなど詳細は学校と検討し準備していく。(事務局)

以上